

高盛土対策工平面図(1)
(STA. 989+18. 5～STA. 990+20. 4)

S=1:1000

数量表		1式当り		
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
高盛土対策工 盛土地盤安定工補強材	T=150kN/m2	m2	2024. 0	
高盛土対策工 のり尻工	のり尻工	m3	905. 6	
	吸出し防止シート	m2	393. 3	
高盛土対策工 基盤排水層	基盤排水層	m3	699. 4	
	吸出し防止シート	m2	699. 4	
高盛土対策工 水平排水層	水平排水層	m3	927. 6	
	吸出し防止シート	m2	3092. 2	

設計条件			
安全率 許容値	盛土材の性質		$\phi=35^{\circ}$, $C=0\text{K}\text{N}/\text{m}^2$
	耐震設計		I 種地盤, B 地域 ($k_h=0.14$)
	滑動に対して	常 時	地震時
		1.25	1.00
	変位に対して	常 時	地震時
			50cm
	上載荷重		$q=10\text{K}\text{N}/\text{m}^2$
雪荷重	常 時	$q=1.0\text{K}\text{N}/\text{m}^2$ (路面)	
		$q=10.5\text{K}\text{N}/\text{m}^2$ (のり面)	
		$q=0.5\text{K}\text{N}/\text{m}^2$ (路面)	
	地震時	$q=5.3\text{K}\text{N}/\text{m}^2$ (のり面)	

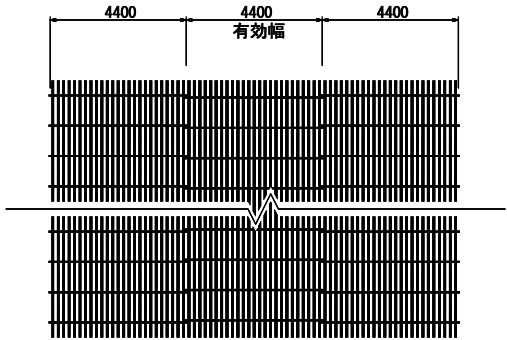
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	高盛土対策工平面図 (STA. 989+18. 5～STA. 990+20. 4)		
縮 尺	1 : 1000	図面番号	120 / 125
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

高盛土対策工標準横断図
 (STA. 989+18. 5~STA. 990+20. 4)

S=1:250

盛土地盤安定工補強材敷設図

S=1:250



STA. 989+59. 382

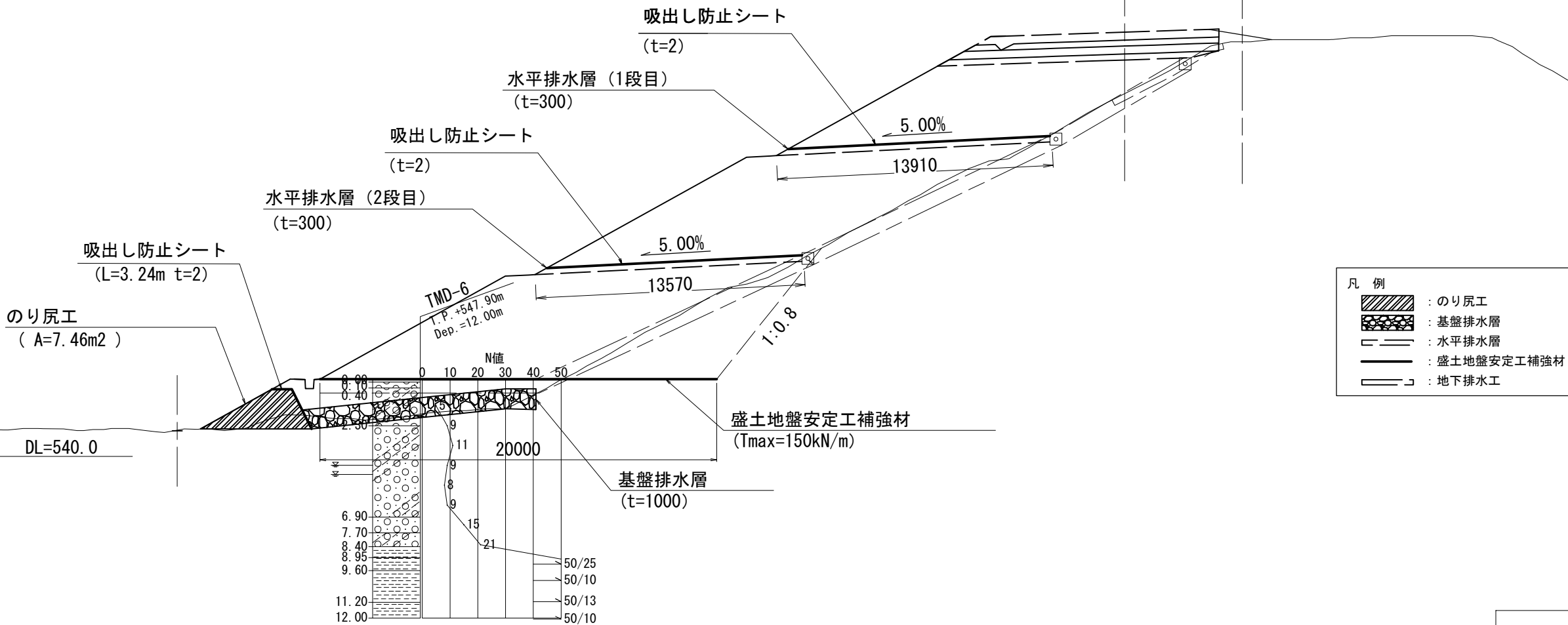
GH=560. 90

PH=561. 375

STA. 989+60. 000

GH=558. 28

PH=561. 381



凡 例	
	: のり尻工
	: 基盤排水層
	: 水平排水層
	: 盛土地盤安定工補強材
	: 地下排水工

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事				
図面の種類	高盛土対策工標準横断図 (STA. 989+18. 5~STA. 990+20. 4)			
縮 尺	1:250	図面番号	121	/ 125
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

数量表

1 式当り

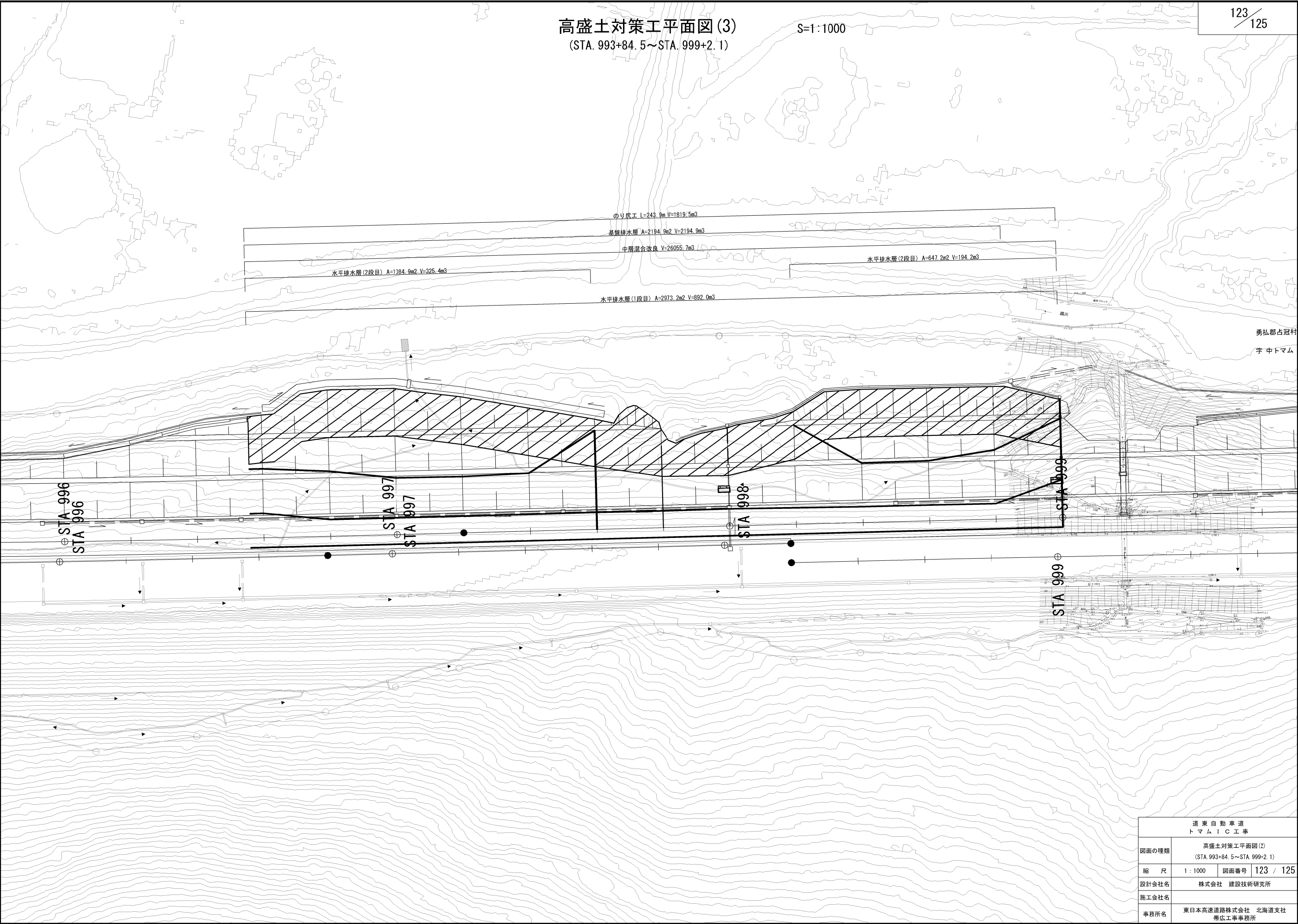
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
地盤改良工	強度350kN/m ²	m ³	2205.9	
中層混合処理A	固化材	t	198.5	
地盤改良工	強度350kN/m ²	m ³	27887.6	
中層混合処理B	固化材	t	2509.9	
地盤改良工	強度350kN/m ²	m ³	3471.2	
中層混合処理C	固化材	t	312.4	
高盛土対策工 のり尻工	のり尻工	m ³	2365.6	
	吸出し防止シート	m ²	1027.4	
高盛土対策工	基盤排水層	m ³	2880.1	
基盤排水層	吸出し防止シート	m ²	2880.1	
高盛土対策工	水平排水層	m ³	2054.1	
水平排水層	吸出し防止シート	m ²	6846.9	

設計条件			
	盛土材の性質	$\phi=35^{\circ}$, $C=0kV/m2$	
	耐震設計	Ⅱ種地盤, B地域 ($kh=0.17$)	
安全率許容値		常 時	地震時
	滑動に対して	1.25	1.00
		常 時	地震時
	変位に対して		50cm
	上載荷重	$q=10kN/m2$	
雪荷重	常 時	$q=1.0kN/m2$ (路面) $q=10.5kN/m2$ (のり面)	
	地震時	$q=0.5kN/m2$ (路面) $q=5.3kN/m2$ (のり面)	

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事	
図面の種類	高盛土対策工平面図(1) (STA. 993+84. 5~STA. 999+2. 1)
縮 尺	1 : 1000 図面番号 122 / 125
設計会社名	株式会社 建設技術研究所
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所

高盛土対策工平面図(3)
(STA. 993+84.5~STA. 999+2.1)

S=1:1000

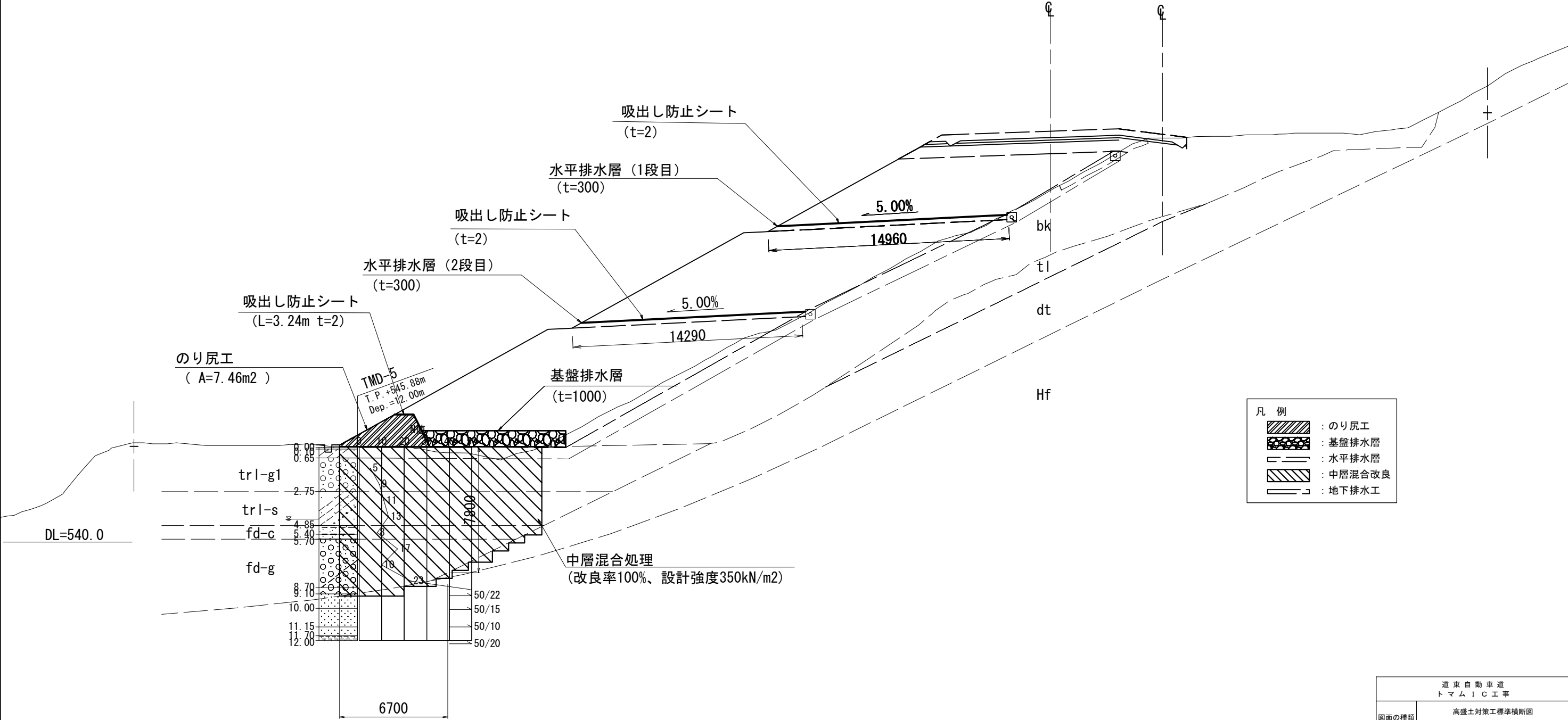


高盛土対策工標準横断図
 (STA. 993+84. 5~STA. 999+2. 1)

S=1:250

STA. 994+41. 264
 GH=565. 10
 PH=565. 528

STA. 994+40. 000
 GH=561. 85
 PH=565. 523



道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ ャ 車 道				
図面の種類	高盛土対策工標準横断図 (STA. 993+84. 5~STA. 999+2. 1)			
縮 尺	1:250	図面番号	124	/ 125
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

表層排水工標準横断図

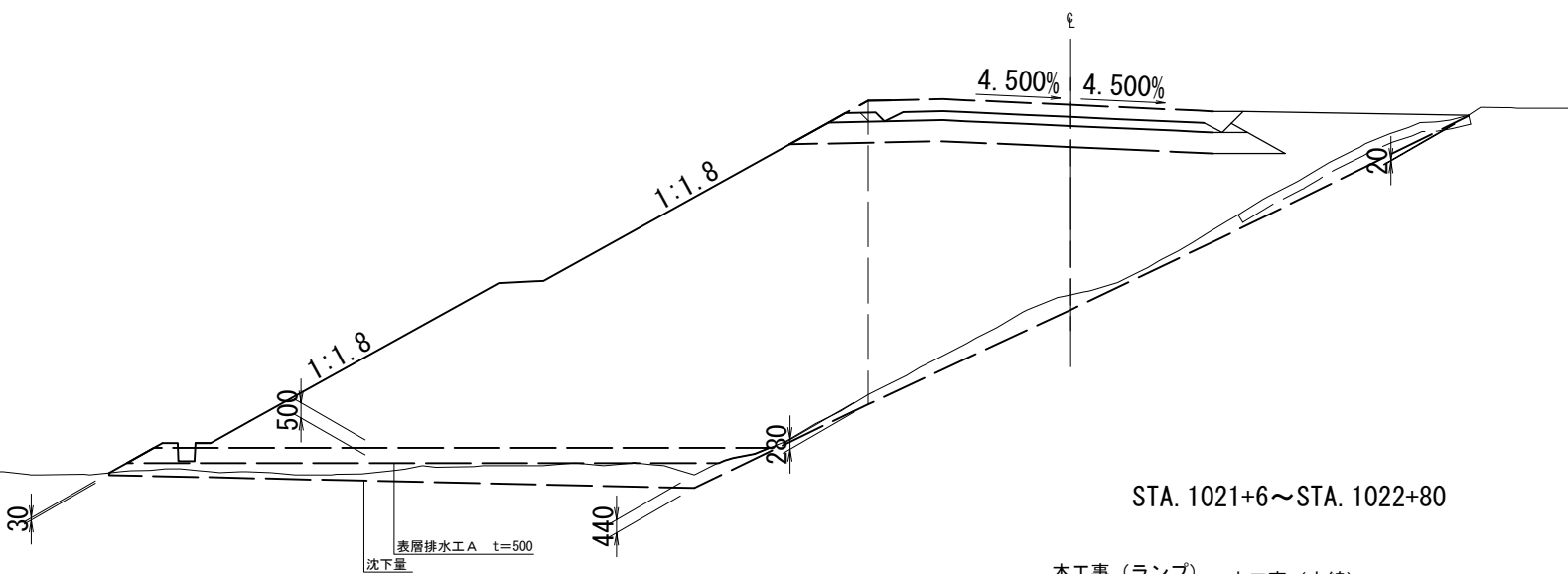
S=1:250

125 / 125

STA. 1002+30~STA. 1006+50

本工程（本線）

供用線

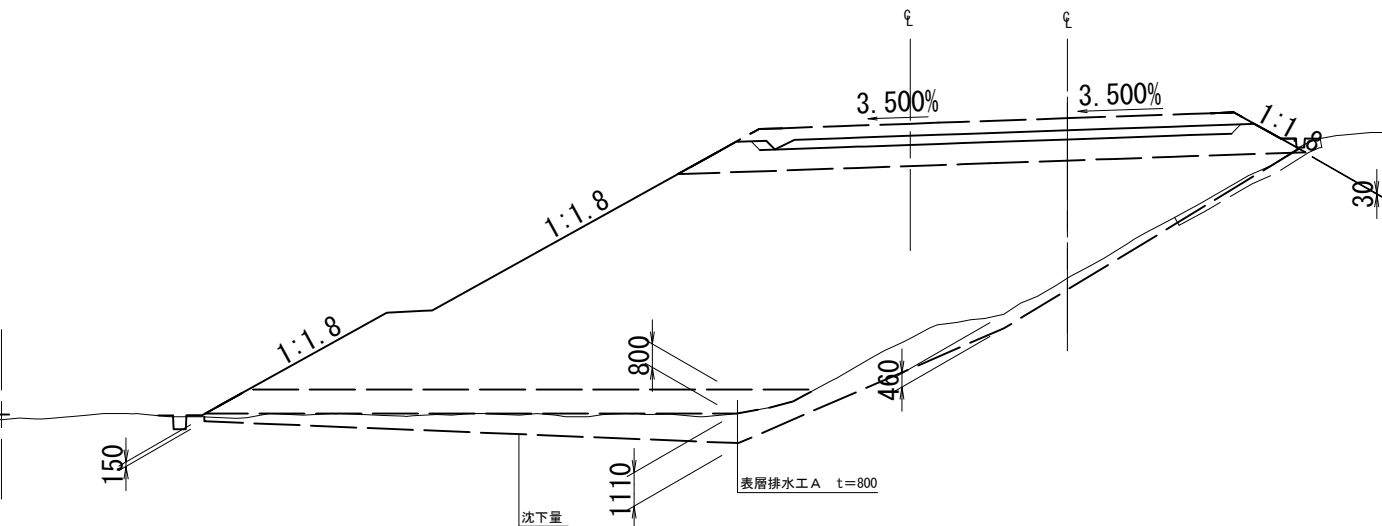


STA. 1021+6~STA. 1022+80

本工程（ランプ）

本工程（本線）

供用線

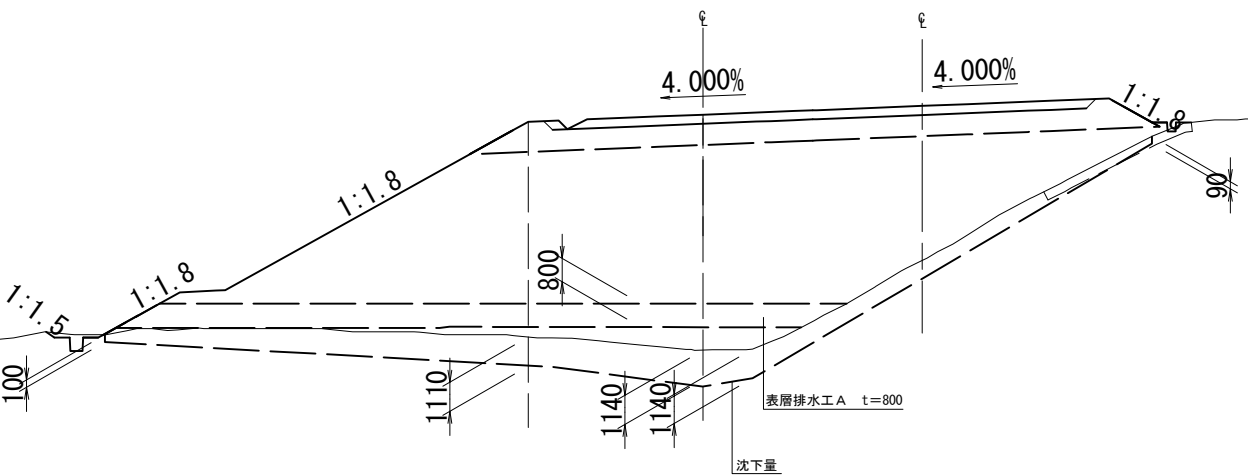


STA. 1023+20~STA. 1030+60

本工程（ランプ）

本工程（本線）

供用線



道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	表層排水工標準横断図		
縮尺	1:250	図面番号	125 / 125
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		